

むつ市の将来ビジョンについて

～むつ市総合経営計画×原子力施設と地域の共生～

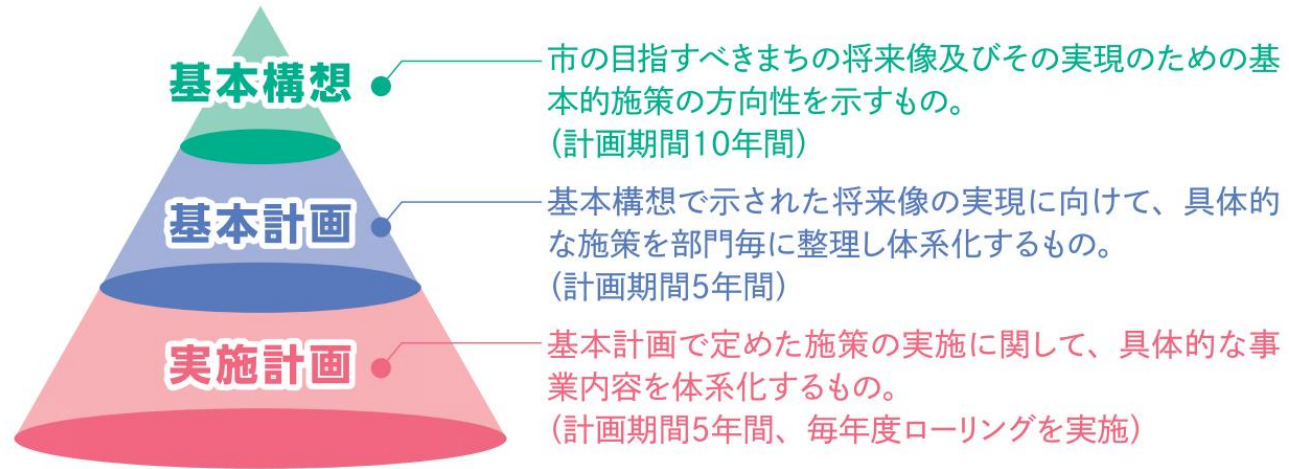
令和5年11月28日

む つ 市

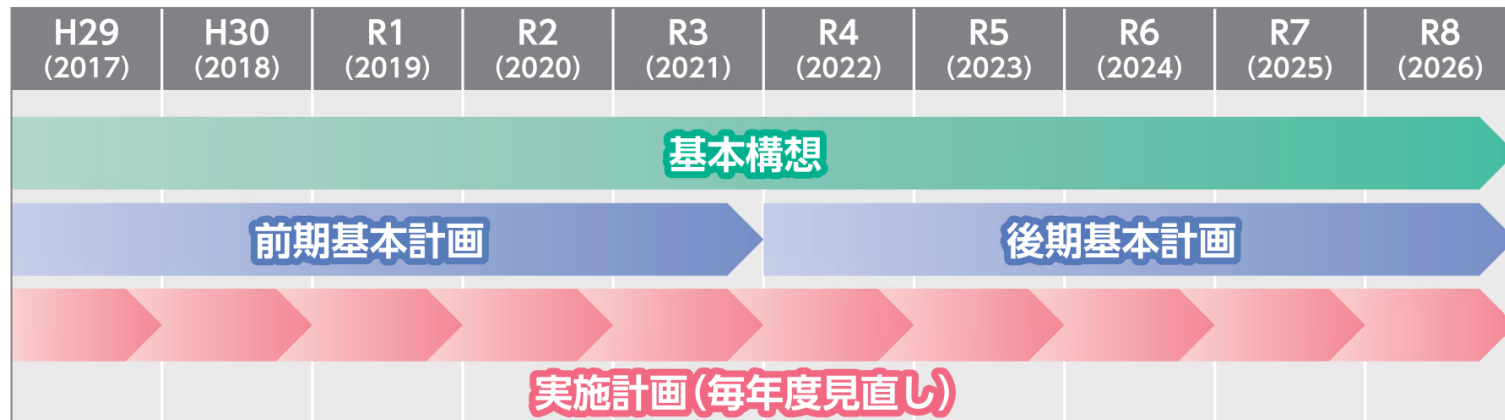
むつ市総合経営計画とは

- ◆ 今後のむつ市の目指すべき将来像としてまちづくりの目標を定め、その実現に必要な具体的取組を総合的かつ体系的にまとめたものであり、まちづくりを進める上での最上位となる計画
- ◆ まちづくりを推進していくための「基本構想」と、その目標達成に向けた主要施策を示した「基本計画」及びその計画に基づいて具体的な施策を展開していく「実施計画」で構成

計画の構成



計画の期間



むつ市の将来像（基本理念）

- ◆ 人口減少や少子高齢化の進行、市民のライフスタイルや価値観の多様化などにより、地域課題は複雑化してきている。
- ◆ そのような中で、豊かな自然環境や各地域に伝承されている様々な伝統文化など、特色ある地域資源に恵まれた本市は、下北地域の中心市としての役割を担い、将来にわたって人と自然がともに輝く持続可能なまちづくりが求められている。
- ◆ そのため、本市は、子どもから高齢者まで全ての市民が笑顔で輝き、未来に向かって輝く夢や希望が持てるようなまちの実現を目指し、「笑顔かがやく 希望のまち むつ」を将来像に掲げる。

将来像

笑顔かがやく 希望のまち むつ



むつ市の主要課題

1 人口減少対策の推進

人口減少が進行する中、「しごと」が「ひと」を呼び「ひと」が「しごと」を呼ぶ好循環を確立し、「まち」に活力をもたらす取組を効果的かつ効率的に展開することが必要です。

2 安心して住みよいまち・地域の創出

コンパクトシティ構想によるまちづくりをベースに、経済活力の向上が図られる都市構造を実現することが必要です。

3 産業の振興と雇用の創出

新たな産業創出の支援と人材育成を継続的に強化しつつ、優良企業の更なる誘致を図り、安定した経済成長へつなげることが必要です。

4 観光・物産プロモーションの推進

既存の観光、特産品資源を磨き上げ、地域の新たな魅力を創出しながら、地域間競争を勝ち抜く地域ブランドの確立が必要です。

5 市民協働による総合力の向上

市民、各種団体、行政など、地域の多様な主体が関わり、それぞれがつながることで総合的なまちづくりを進めることが重要です。

6 川内・大畑・脇野沢地区の活性化

農林水産業の振興、産業の創出や育成を推進するとともに、地域資源を一体的かつ効果的に活用した観光振興が必要です。

7 医療機能の再編

計画的な人材確保や人材育成に取り組むとともに、遠隔診療等の調査研究を進めながら、地域の実情に即した医療提供体制を構築することが必要です。

8 子育て支援と健康長寿のまちづくり

児童福祉と母子保健事業を一体として展開し、保健・医療・福祉の連携による地域包括ケアの推進や健康づくり関連施策の充実が重要です。

9 未来に向けた人づくり

学校、家庭、地域が一体となり、さらには高等教育機関や関係団体と連携しながら、地域の将来を担う人づくりに取り組むことが必要です。

10 消防・防災体制の整備及び充実

防災機能の一部デジタル化や老朽化対策など、現状に即した消防・防災体制を構築し、多様化する災害に対する地域の安全・安心を確保することが必要です。

11 交通ネットワークの改善

下北半島縦貫道路をはじめとした道路網・空路・海路の整備や、持続可能な公共交通のしくみづくり、交通手段の検討を進めていくことが必要です。

12 地域循環型社会の推進

3R及び熱回収を総合的に推進し、ゼロカーボンシティを目指すとともに、新たなごみ収集方法の再構築による循環型社会への移行が必要です。

13 電源立地に係る振興策

原子力関連施設が集積している地域の独自性と優位性を認識しながら、地域全体の発展と魅力あふれる地域の形成に取り組むことが必要です。

14 持続可能な財政基盤の確立

真に必要な施策への投資の重点化を図る一方で、法定外税による新たな税収の確保など自主財源の充実に努めることが必要です。

15 デジタル社会の実現

デジタル化による生活様式への取組が急務となっており、地域が一体となって、あらゆるデジタル化への対応を目指すことが必要です。

笑顔かがやく 希望のまち むつ

将来像

基本的方向

むつ市DX・スマートシティ構想の実現

基本方針

1. 活力あるむつ市の創生

2. 教育・子育て環境の向上

3. 高齢者福祉・医療・暮らしの充実

4. デジタル化の推進

5. 危機管理・防災力の向上

施策項目

(1) 地方創生

(2) 産業・雇用

(3) ジオパーク

(4) 観光・物産

(5) 景観

(6) 市民協働・コミュニティ

(7) 男女共同参画・女性活躍

(8) 国際・都市間交流

(9) 海洋科学研究拠点

(1) 教育

(2) 子ども・子育て支援

(1) 健康・福祉

(2) スポーツ

(3) 環境

(4) コンパクト・ネットワーク

(5) 行財政基盤

(6) デジタル装備

(7) 安全・安心

施策内容

① まち・ひと・しごと創生の推進
② 川内・大畑・脇野沢地区の持続的発展

① 農林水産業の振興
② 商工業の振興
③ エネルギー関連産業の育成
④ 新たな産業の創出
⑤ 若者の地元就職の促進

① ジオパークによる観光人口の拡大
② 資源価値の保全と教育

① 広域連携による観光プロモーション
② 稼げる物産プロモーション

① 景観の向上と保全

① 市民協働の施策展開
② 広報広聴の充実
③ コミュニティ自治の実現

① 男女共同参画社会づくりに向けた意識改革
② 市民一人ひとりのワーク・ライフ・バランスの実現

① 姉妹都市等との交流

① 研究活動環境の充実

① 学力の向上
② 体育・健康教育の充実
③ 夢を育む教育
④ 地域とともにある学校
⑤ 教育基盤の整備
⑥ 社会教育・文化の充実と文化財保存活用
⑦ 変化に対応できる人材の育成
⑧ 高等教育機関との連携

① 児童福祉の充実
② 妊娠期からの切れ目のない子育て支援

① 一人ひとりの健康づくりの推進
② 健康まちづくりの推進

① スポーツ活動の充実
② 社会保障の充実
③ 地域福祉の充実
④ 障害者福祉の充実
⑤ 高齢者福祉の充実
⑥ 医療体制の充実

① スポーツ活動の充実

① 循環型社会の推進
② 自然環境の保全
③ 公害対策の充実
④ 環境衛生対策、廃棄物対策の充実

① 暮らしやすいまちの構築
② 道路基盤の整備
③ 公共交通ネットワークの形成
④ 広域交通ネットワークの確保

① 財政の健全化
② 広域行政の推進
③ 公共施設マネジメントの推進

① 地域DXの実践
② 自治体DXによる効率的な行政運営
③ 情報ネットワークの利活用の推進

① 防災対策の充実
② 消防・救急体制の充実
③ 水道の安全・安定供給の確保
④ 交通安全の確保
⑤ 防犯対策の充実

主要計画

基本方針（まちづくりの方針）①



基本方針

1. 活力あるむつ市の創生

下北ジオパークや特産品などの地域資源を活かした経済の持続的成長とともに、積極的なシティプロモーションや雇用の安定と確保に努めることで、人口減少に歯止めをかけ、活力あるまちづくりを推進します。

併せて、まちを元気にする市民協働の取組や市民の主体的な活動等を推進します。

注目指標

指標名	基準値	目標値(R8年度)
人口減少の抑制	54,103人 (R2国勢調査(R2.10.1現在))	49,294人以上
誘致企業件数(累計)	10社(R2年度)	13社
年間観光入込客数	825,055人(R元年)	1,000,000人

施策

施策項目	施策内容
(1) 地方創生	①まち・ひと・しごと創生の推進 ②川内・大畑・脇野沢地区の持続的発展
(2) 産業・雇用	①農林水産業の振興 ②商工業の振興 ③エネルギー関連産業の育成 ④新たな産業の創出 ⑤若者の地元就職の促進
(3) ジオパーク	①ジオツーリズムによる交流人口の拡大 ②資源価値の保全と教育
(4) 観光・物産	①広域連携による観光プロモーション ②稼げる物産プロモーション
(5) 景観	①景観の向上と保全
(6) 市民協働・コミュニティ	①市民協働の施策展開 ②広報広聴の充実 ③コミュニティ自治の実現
(7) 男女共同参画・女性活躍	①男女共同参画社会づくりに向けた意識改革 ②市民一人ひとりのワーク・ライフ・バランスの実現
(8) 国際・都市間交流	①姉妹都市等との交流
(9) 海洋科学研究拠点	①研究活動環境の充実

しもきたジオキャンプ



地域資源の価値を伝えることで郷土愛を醸成するためジオパークの普及促進に努める

大畑海峡サーモン祭り



市産品の認知度向上、販路開拓・拡大に向け「むつ市のうまいは日本一！」に取り組む

スマート農業の推進



地域特性とスマート技術を融合させ大規模トマト工場等、新産業創出に取り組む

光のアゲハチョウ



景観・夜景形成を意識した取組を進め「光のアゲハチョウ」が輝くまちづくりを推進

基本方針（まちづくりの方針）②



基本方針

2.教育・子育て環境の向上

未来を担う子どもたちの夢や志の実現に向け、困難な状況においても主体的に、協働して乗り越えられるよう、子育て環境や教育環境の整備を推進し、地域、学校、家庭が一体となって支援します。

また、市民の皆様の学習ニーズに応えられるよう、高等教育機関とも連携しながら学習機会を提供し、地域人材の育成を推進します。

注目指標

指標名	基準値	目標値（R8年度）
教科に関する調査 （全国学力・学習状況調査）	全国（小6）：67.45 むつ市（小6）：70.00 （R3国語・算数平均値） 全国（中3）：60.90 むつ市（中3）：62.00 （R3国語・数学平均値）	全ての教科において 全国平均値を3割 上回る
夢や目標の肯定的回答率 （全国学力・学習状況調査）	全国（小6）：80.3 むつ市（小6）：88.5 （R3回答） 全国（中3）：68.6 むつ市（中3）：75.8 （R3回答）	全国平均値を6割 上回る
子育てに自信が持てない母親 の割合（1歳6か月児）	18.1%（R2年度）	14.5%

施策

施策項目	施策内容
(1)教育	①学力の向上 ②体育・健康教育の充実 ③夢を育む教育 ④地域とともにある学校 ⑤教育基盤の整備 ⑥社会教育・文化の充実と文化財保存活用 ⑦変化に対応できる人材の育成 ⑧高等教育機関との連携
(2)子ども・子育て支援	①妊娠期からの切れ目のない子育て支援 ②児童福祉の充実

地域文化・スポーツクラブむつ☆かつ



全国に先駆けて学校部活動の地域移行に取り組み、生徒の多様な活動を支援

サテライトキャンパス滞在型学習



高等教育機関との連携を図り、教育機会の充実に取り組む

キッズパーク ムチュ☆らんど



子どもの健やかな成長・発達を支えるサポート体制を整備

おむつ無償化事業



子育てに係る負担の軽減を図り、安心して出産・育児できる環境づくりに取り組む

基本方針（まちづくりの方針）③



基本方針

3.高齢者福祉・医療・暮らしの充実

福祉・医療機能や健康づくり環境が充実し、自然環境の保全や都市環境が整備され、誰もが心身ともに健やかで快適に暮らすことができるまちづくりを推進します。

また、時代に即した真に必要な事務事業を見極めながら効果的、かつ効率的な行財政運営と強固な財政基盤の確立を推進します。

注目指標

指標名	基準値	目標値(R8年度)
3大疾病死亡率 (人口10万人当たり)	<悪性新生物(がん)> 青森県:413.3人(R元年) むつ市:421.5人(R元年)	県平均値を下回る
	<心疾患> 青森県:226.2人(R元年) むつ市:219.9人(R元年)	
	<脳血管疾患> 青森県:129.9人(R元年) むつ市:137.4人(R元年)	
下北半島縦貫道路整備率	39%(R3年度)	60%

施策

施策項目	施策内容
(1)健康・福祉	①一人ひとりの健康づくりの推進 ②健康まちづくりの推進 ③医療体制の充実 ④高齢者福祉の充実 ⑤障害者福祉の充実 ⑥地域福祉の充実 ⑦社会保障の充実
(2)スポーツ	①スポーツ活動の充実
(3)環境	①循環型社会の推進 ②自然環境の保全 ③公害対策の充実 ④環境衛生対策、廃棄物対策の充実
(4)コンパクト・プラス・ネットワーク	①暮らしやすいまちの構築 ②道路基盤の整備 ③公共交通の確保 ④広域交通ネットワークの形成
(5)行財政基盤	①財政の健全化 ②広域行政の推進 ③公共施設マネジメントの推進

すこやかサポート事業所認定制度



関係団体や民間企業と連携し、市民の健康づくりに関する事業を推進

むつ総合病院新病棟建設事業



地域の医療需要に即した病床機能の適正化を図り、医療体制の構築に努める

JR大湊線活性化協議会



関係機関との連携を図り、広域交通ネットワークの形成に取り組む

下北縦貫道路開通記念ウォーキングイベント



幹線道路(国道・県道)の整備促進に取り組み、社会基盤の充実に取り組む

基本方針（まちづくりの方針）④



基本方針

4.デジタル化の推進

行政をはじめ、地域全体でDXを実践しながら、消費者ニーズを捉えた地域産業の生産性の向上や産業環境の整備を目指すとともに、デジタル技術やデータ、AI等の活用により、業務の効率化を図ることで、さらなる行政サービスの向上へつなげます。

注目指標

指標名	基準値	目標値(R8年度)
デジタル化による市民生活満足度(Well-being)	-	3.5点
マイナンバーカード普及率	36.7% (R3年11月)	70%

施策

施策項目	施策内容
(1)デジタル化の推進	①地域DXの実践 ②自治体DXの推進による効率的な行政運営 ③情報ネットワークの利活用の推進

市HP・公式LINEへのAIチャットボット導入



こんにちは！ムチュリンです！
ただいま勉強中です！
聞きたいことがあったら選択肢から選んでね。
文字を入力して直接質問もできます！

新型コロナウイルスについて

ごみ・水道・下水道のこと

妊娠・出産・子育て・幼稚園・保育園・学校教育

問い合わせ対応にAIを導入し、効率的な行政運営に取り組む

むつ市公式LINEで行政サービスデジタル化



各種手続き、行政相談等の行政サービスをデジタル化し、市民の利便性向上を図る

子育て支援アプリ



育児に関するデータ管理等、スマートフォンアプリで子育てをサポートする体制強化に取り組む

図書館セルフ貸出サービス



デジタル技術を活用し、非接触による感染症対策とともに窓口の混雑緩和を図る

基本方針（まちづくりの方針）⑤



基本方針

5.危機管理・防災力の向上

誰もが安全で安心して暮らせる毎日を実現するため、防災や消防に係る施設や設備等の整備を計画的に進めるとともに、市民一人ひとりの安全・安心に対する意識の醸成を図り、地域全体で守る仕組みや体制づくりを推進します。

注目指標

指標名	基準値	目標値(R8年度)
自主防災組織における世帯カバー率	26.2% (R2年度)	55.4%
水道基幹管路耐震管率	36.2% (R2年度)	38.8%

施策

施策項目	施策内容
(1)安全・安心	①防災対策の充実 ②消防・救急体制の充実 ③水道の安全・安定供給の確保 ④交通安全の確保 ⑤防犯対策の充実

災害時応援協定



民間事業者との各種協定を締結し、災害対策業務の円滑化を図る

防災マップ



万が一の災害に備え、危機意識の醸成と防災意識の高揚を図る

総合防災訓練



市民・行政が一体となり、防災体制を強化し、総合的な防災対策の充実を図る

除排雪作業



冬期間の交通確保及び交通安全施設の適正管理について、関係機関と連携を図る

むつ市の将来像 (むつ市総合経営計画基本方針)



1. 活力あるむつ市の創生

✓ 原子力関連施設を中心とした市内商工事業全般の振興と企業誘致の推進による産業活性化

✓ 原子力産業だけに頼らない経済基盤構築のためのむつ市の特性を活かした新産業創出と既存産業の高度化



2. 教育・子育て環境の向上

✓ エネルギー政策をリードする地域の持続的な発展に貢献する未来人材の育成・輩出

✓ 未来人材育成の根幹となる子育て環境の充実・負担軽減



3. 高齢者福祉・医療・暮らしの充実

✓ 病院整備・医師不足解消による原子力対応医療体制の充実

✓ 災害発生時の避難者・物資輸送に備えた公共交通の維持・活性化



4. デジタル化の推進

✓ デジタル防災センターの整備による防災安全対策のDX推進

✓ デジタル技術導入による防災情報連絡ツールの高度化



5. 危機管理・防災力の向上

✓ 使用済燃料中間貯蔵施設の事業開始に合わせたオフサイトセンターの早期かつ適切な整備

✓ 原子力災害対策の要となる道の駅等拠点施設の整備促進

原子力施設と地域の共生により 解決が必要な地域課題

笑顔かがやく 希望のまち むつ



子どもの笑顔

日本のエネルギーを支える
地域の発展に貢献したい

将来エネルギー分野の第
一線で活躍したい

エネルギー関連の働く
場がある

働く人の笑顔

エネルギー関連事業の
取引で売り上げが安定

医療体制が充実してい
るから長生きできる

高齢者の笑顔

いざというときの交
通手段が確保され
ているから安心



エネルギー政策への協力は地域
発展のためにも必要

エネルギー政策とともに地域が成
長するから協力できる

エネルギー政策への理解・協力

